

## 令和2年度学校保健統計調査確報（青森県分）の概要

- 1 調査の目的 学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすること
- 2 調査の周期・期日 周期 昭和23年度から毎年実施  
期日 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの間に実施された健康診断の結果に基づき調査
- 3 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応  
令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日までの調査期日が当該年度末まで延長となった。  
**このため、本集計結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものであり、過去の数値と単純比較することはできない。**
- 4 調査の対象 満5歳から17歳までの児童等の一部（抽出調査）  
県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校及び高等学校全831校のうち159校が対象
- 5 調査事項 ①発育状態（身長、体重）  
②健康状態（裸眼視力、耳鼻咽喉頭疾患、むし歯（う歯）、心臓の疾病・異常の有無等）

### 6 令和2年度学校保健統計調査結果の概要

- ・青森県の児童等の体格については、身長は男子が5歳、8歳を除いた年齢で、女子は7歳を除いた年齢で全国平均以上の数値となっており、体重は男女とも全ての年齢で全国平均を上回っている。  
〔身長は、女子が1つの年齢層で全国1位。  
体重は、男子が3つの年齢層、女子が6つの年齢層で全国1位。〕
- ・肥満傾向児の出現率については、男子が8歳を除いた年齢で、女子が6歳を除いた年齢で全国平均を上回っている。  
〔男子は4つの年齢層、女子は3つの年齢層で全国1位。〕

#### (1) 身長

- ・男子は5歳、8歳を除いた年齢で、女子は7歳を除いた年齢で全国平均以上の数値となっている。
- ・女子は1年齢層（10歳）で全国1位。

#### (2) 体重

- ・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。
- ・男子は3年齢層（6、11、12歳）、女子は6年齢層（5、9、12、13、14、15歳）で全国1位。

#### (3) 肥満傾向児の出現率

- ・男子は8歳を除いた年齢で、女子は6歳を除いた年齢で全国平均を上回っている。
- ・男子は4年齢層（7歳、9歳、11歳、14歳）、女子は3年齢層（5、9、12歳）で全国1位。

#### (参考) 親の世代（30年前）との比較

- ・身長について、男子は5歳及び8歳を除いた年齢で、女子は7歳及び16歳を除いた年齢で親世代以上の数値となっている。
- ・体重について、男子は5歳及び14歳を除いた年齢で、女子は14歳、16歳、17歳を除いた年齢で親世代以上の数値となっている。

#### (4) 主な疾病の被患率

- ・裸眼視力1.0未満の者が、幼稚園を除いた学校区分で全国平均を上回っている。
- ・むし歯（う歯）が、全学校区分で全国平均を上回っている。